

発行日

2015年  
3月31日

## 株式会社阪食

## 阪急オアシス 伊丹店

兵庫県伊丹市

## 注目ポイント

- 01 ▶ 生鮮売場での関連加工食品販売に注力し、産直素材を用いた惣菜、半加工品をブラッシュアップ
- 02 ▶ 「安心」、「安全」、「美味しさ」をキーワードとした生鮮の自社開発商品の導入
- 03 ▶ 店で購入した商品などを持ち込んでくつろげるレストスペースの設置など、顧客同士のコミュニティの場としての機能を持たせる



## ●店舗概要

オープン日	2015年3月2日(月)
住所	兵庫県伊丹市西台3丁目7-7
営業時間	9:00 ~ 22:00
売場面積	1020㎡
店長名	水谷知加男
駐車/駐輪台数	44台/121台
年商予定	約18億円
従業員数	117名(社員12名、パート/アルバイト105名)
商圏	半径1km圏内(約41,310人、約17,440世帯)

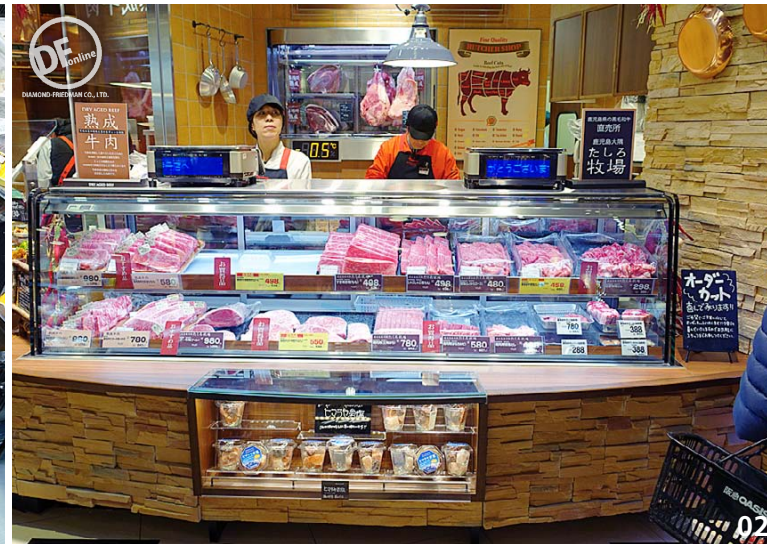
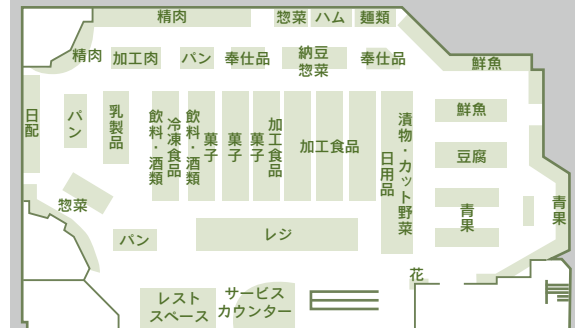
## 阪急オアシス 伊丹店

## 大阪・神戸のベッドタウンにおいてファミリー層を視野に入れた売場展開

京阪神を結ぶ交通網に恵まれた伊丹市の中心部に出店。伊丹市は大阪国際空港敷地の大半を擁する人口20万人の都市であり、大阪・神戸のベッドタウンの一つとしてファミリー層が多い地域。世帯数と人口は近年増加傾向にあり、半径500m圏内の30~40歳台の人口比率は32.7%と兵庫県平均の27.5%を上回る。

同社では次世代を見据えた「高質食品専門館」フォーマットの出店を進めており、同店はその25店舗め。改装店を含めると48店舗となる。伊丹市に隣接する豊中・池田・宝塚・川西・尼崎には複数の自社店舗が立地しており、阪食ファンが多いこのエリアへの出店によってドミナント戦略の強化にもつながる。大型ショッピングセンターが出店するなど、競合の激しいエリアだが、他店にはない売場作りで幅広いマーケットニーズへ対応する店作りを目指す。

## ●店内レイアウト



01 シズル感にあふれる簡便商品をバラ売りで展開。手軽な調理で食べることができる 02 伊丹店より新たに鹿児島大隈たしる牧場と提携。品質の良い黒毛和牛を値頃感のある価格で提供する